

## 平成23年度小野市（普通会計）

### バランスシート（小野市の資産と負債の状況）

#### 平成23年度末の市民1人あたり

資 産	160万4千円 (対前年度比 1万7千円増)
負 債	35万8千円 (対前年度比 1万3千円増)
純 資 産	124万6千円 (対前年度比 4千円増)

参考	兵庫県民1人あたり
資 産	138万円
負 債	97万円
純 資 産	41万円

バランスシートは民間企業の財務諸表の1つで、市が所有する資産や負債の状況を示すため作成し、その結果がとりまとめられました。

平成23年度末のバランスシートは、総務省方式改訂モデルで作成した結果、取得、建設した土地、建物などの資産合計は798億6,801万円となりました。セシモニーホールの整備や基金の積立等により前年度から6億9,364万円増えています。一方、負債合計は178億4,953万円となり、地方債の増、退職手当引当金の増などにより、前年度から6億3,902万円増えました。資産から負債を差し引いた純資産は620億1,848万円となり、前年度から5,462万円減りました。

資産の内訳では、土地や建物、道路などの整備費を積み上げた有形固定資産が684億8,416万円、売却可能資産が13億558万円で、公共資産合計で全体の87.4%を占めています。

また、有形固定資産の中では、道路や公園などの生活インフラ・国土保全費が376億2,591万円、小・中学校の用地や校舎などの教育関係費が198億5,851万円とその大半を占めています。

負債は、地方債や退職手当引当金等を合わせた固定負債が158億5,243万円、流動負債として地方債の24年度償還予定額が15億3,257万円となっています。

これを市民1人あたりのバランスシートでみると、市民1人あたりの資産は160万4千円、負債は35万8千円となり、純資産は124万6千円となりました。

平成24年9月1日

小野市総務部財政課